



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月14日

上場会社名 コージンバイオ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 177A URL http://kohjin-bio.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 孝人
 問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員 (氏名) 平田 賢二 (TEL) 03-5784-2272
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,241	—	206	—	225	—	162	—
2024年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 189百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	33.62	—
2024年3月期第1四半期	—	—

(注) 1. 当社は、2024年3月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年3月期第1四半期の数値及び2025年3月期第1四半期の対前年四半期増減率は記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	8,402	5,127	61.0
2024年3月期	6,589	3,342	50.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,127百万円 2024年3月期 3,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	14.00	14.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,852	1.7	857	43.7	876	37.9	629	63.5	124.81

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は2024年4月24日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)により普通株式850,000株、2024年5月24日を払込期日とする第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出し)により普通株式96,600株を発行しており、その影響を考慮して1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料8ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	5,111,600株	2024年3月期	4,165,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	一株	2024年3月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	4,840,503株	2024年3月期1Q	4,165,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行する中、個人消費の持ち直しや、訪日外国人観光客の増加等の要因により、景気は緩やかに回復に向かっています。ただし、中東地域をめぐる不安定な国際情勢や世界的な金融引き締め、急激な為替の変動等が続く中で、各種原材料やエネルギー価格の高騰が継続しており、物価高の影響が本格化するなど、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような経済状況の中で、当社グループは感染症対策や再生医療の発展のために、経営理念に掲げる「顧客第一主義・品質第一主義」のもと、全社員がグループ全体の更なる成長とステークホルダーへの貢献に努めております。

当第1四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症の感染者数が低推移となったことから、関連製品の販売は伸び悩んだものの、当社の3つの事業である組織培養事業、微生物事業、細胞加工事業はともに主力製品の受注が拡大し、期初計画を上回って推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,241百万円となり、営業利益は206百万円、経常利益は225百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は162百万円となりました。

なお、各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(組織培養事業)

当第1四半期連結累計期間における組織培養事業は、インバウンドによるメディカルツーリズムの需要が増加していることから、細胞加工施設を有する医療機関における細胞治療用の細胞培養用培地の使用量が増加いたしました。また、日本のみならず、中国や台湾等アジア圏でも再生医療の研究開発や臨床試験が拡大しており、ここで使用される細胞培養用培地の販売数量も増加いたしました。

培地のOEM製造受託については、中国において、がん免疫療法用の細胞培養用培地の販売を委託している康宁生命科学（吴江）有限公司からの受注が拡大し、中国工場での細胞培養用培地の生産数量が増加傾向となっております。

この結果、売上高は577百万円、セグメント利益（営業利益）は195百万円となりました。

(微生物事業)

当第1四半期連結累計期間における微生物事業は、新型コロナウイルス感染症関連製品の売上高は低推移であったものの、臨床分野での細菌検査用培地については、病院への外来患者数が安定的に推移したことで販売数は一定水準を維持しております。製薬企業等の産業分野での細菌検査用培地は、円安等を背景として競合する海外輸入品の値上げがみられる中、価格の据え置きと安定供給を強みとする当社製品の販売数が増加いたしました。

この結果、売上高は316百万円、セグメント利益（営業利益）は11百万円となりました。

(細胞加工事業)

当第1四半期連結累計期間における細胞加工事業は、再生医療に関する法律が整備され、高い医療技術をもつ日本の医療サービスを望む外国人患者が増加していることに加え、国内患者による細胞治療の需要も拡大したことで、加工受託件数が増加いたしました。契約医療機関からの受託件数が増加しており、細胞加工施設は稼働の高い状態が続いております。

この結果、売上高は347百万円、セグメント利益（営業利益）は129百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,226百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,816百万円増加いたしました。これは主に、グロース市場への株式上場、及び第三者割当増資による株式発行等により現金及び預金が1,796百万円増加したことによるものであります。

固定資産は3,175百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。これは主に、持分法による投資利益の計上等により投資その他の資産が37百万円増加した一方で、有形固定資産の減価償却費やリース資産の除却等で有形固定資産が40百万円減少したことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1,813百万円増加の8,402百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,470百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円増加いたしました。これは主に、海外輸入商品の仕入れにより支払手形及び買掛金が59百万円増加したことによるものであります。

固定負債は804百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の振替により長期借入金が37百万円減少したことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べ27百万円増加の3,274百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は5,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,785百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当による減少58百万円があったものの、上述の株式の上場及び第三者割当増資に伴う新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ827百万円増加したこと、また、親会社株主に帰属する四半期純利益162百万円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2024年5月15日付の2024年3月期通期決算短信で発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,726,936	3,523,299
受取手形及び売掛金	737,699	688,973
電子記録債権	205,838	227,361
商品及び製品	246,828	226,143
仕掛品	80,400	104,706
原材料及び貯蔵品	355,782	395,594
その他	82,373	61,836
貸倒引当金	△26,031	△1,319
流動資産合計	3,409,829	5,226,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,138,277	1,115,594
土地	599,172	599,172
その他（純額）	849,305	831,780
有形固定資産合計	2,586,755	2,546,547
無形固定資産	2,991	2,572
投資その他の資産	589,745	626,866
固定資産合計	3,179,492	3,175,987
資産合計	6,589,322	8,402,583

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	163,470	222,978
電子記録債務	83,147	80,365
短期借入金	1,500,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	150,000	150,000
未払法人税等	56,863	63,494
賞与引当金	63,828	32,326
その他	380,902	421,080
流動負債合計	2,398,213	2,470,245
固定負債		
長期借入金	525,000	487,500
退職給付に係る負債	42,828	46,516
資産除去債務	38,851	38,961
その他	242,034	231,376
固定負債合計	848,715	804,354
負債合計	3,246,928	3,274,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	426,656	1,253,984
資本剰余金	325,806	1,153,134
利益剰余金	2,528,621	2,633,044
株主資本合計	3,281,083	5,040,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,951	3,052
為替換算調整勘定	58,358	84,767
その他の包括利益累計額合計	61,310	87,819
純資産合計	3,342,393	5,127,983
負債純資産合計	6,589,322	8,402,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,241,886
売上原価	694,575
売上総利益	547,310
販売費及び一般管理費	340,420
営業利益	206,889
営業外収益	
受取利息	156
受取配当金	0
受取賃貸料	2,809
持分法による投資利益	29,940
その他	2,440
営業外収益合計	35,346
営業外費用	
支払利息	7,072
支払手数料	8,905
その他	782
営業外費用合計	16,760
経常利益	225,475
税金等調整前四半期純利益	225,475
法人税等合計	62,742
四半期純利益	162,733
親会社株主に帰属する四半期純利益	162,733

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	162,733
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	100
為替換算調整勘定	26,409
その他の包括利益合計	26,509
四半期包括利益	189,242
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	189,242

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法により計算した金額を計上しております。

(セグメント情報等の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	組織培養事業	微生物事業	細胞加工事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	577,735	316,475	347,675	1,241,886	—	1,241,886
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	577,735	316,475	347,675	1,241,886	—	1,241,886
セグメント利益	195,616	11,705	129,344	336,666	△129,776	206,889

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月25日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2024年4月24日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行850,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ742,900千円増加しております。

また、2024年5月24日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出し）による新株式発行96,600株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ84,428千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が1,253,984千円、資本剰余金が1,153,134千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間

(自 2024年4月1日

至 2024年6月30日)

減価償却費

85,848千円